

音楽の世界で今何が起きている??

阿部 竜之介 『Pepeの視点』

August / 13 / 2021 # 101

---

Trombone & Euphonium奏者の阿部竜之介(Pepe)です。

このメールマガジンでは、僕から見た今の音楽の世界で起きていること、また演奏に関するヒントなどをお届けしていきます。

またメルマガ内でもいろいろな質問に答えていこうと思っていますので、どんどん質問してきてくださいね！

---

## INDEX

[1] 旬な話題、気になる話題

『チャレンジ』

[2] Pepeのひとりごと

『疲れていると・・・』

[3] おすすめ動画

『Top of The World - Our mom's theme song by ABE Trio』

『お母さん誕生日🎂』

[4] 演奏のヒント！

『音価は大切』

[5] 編集後記

---

[1] 旬な話題、気になる話題

『チャレンジ』

オリンピックが先日閉幕しましたね。

一生懸命なにかに向かってがんばっている姿を見るのは、本当にいい刺激を受けますね。

オリンピックが始まるのとはほぼ同じ頃に、日本各地で吹奏楽コンクールも始まったようですね。

これもオリンピックと同じように、長い期間1つの目標に向かって日々の努力を積み重ねている人たちの姿を見ることができます。

ソロのコンクールも同じです。少し前に審査に参加させてもらった

スペインのEuphonium、Tuba協会のコンクールも先日結果が出ましたし、つい先日はアメリカのコンクールでの結果も出ました（Euphonium Artist部門の第1位は日本のプレイヤーでした！）。

僕自身、若い頃はいろいろなコンクールにチャレンジしてきました。当時は周りに人に「コンクールが好きな人なんだあ」と思われるのが嫌だって申込みはしたけど、どうしようかなあ・・・なんて思うこともありましたが、今となっては、いろいろな国のいろいろなコンクールにチャレンジをして本当によかったと思っています。

コンクールにチャレンジをして何がよかったのか。

・いろいろな審査員の意見が聞ける＝国際コンクールだと、いろいろな国の審査員の意見を直接聞くことができます。これは、いろいろな価値観などを垣間見ることもできますよ＝

・参加者たちと知り合える＝特に国際コンクールだと、いろいろな国からチャレンジ精神旺盛な人たちが集まります。その人達の演奏を可能な限りたくさん聴いて、自分が興味を持った、または刺激を受けた演奏をする人を見つけて、会場などでその人に話しかけてみます。僕はこのようにしていろいろな国に友達を作っていました。今はそれが宝物になっています＝

まだまだ細かいことはたくさんありますが、簡単に言うとその2つがとても大きいこととなります。

専門で勉強をしている学生のみなさん、じっとしている時間はもったいないですよ！  
まずはいろいろなコンクールを探してみましょう。  
そして、チャレンジ！！:D

## [2] Pepeのひとりごと

『疲れていると・・・』

先日、コンサートの前の楽屋で同僚のヴァイオリニストと話していました。話す内容な、だいたいくだらなことが多いのですが、たまに真面目な話題にもなります。

その時、金管楽器と弦楽器の違いが面白かったことがありました。

夜、疲れて帰宅をしたあとに練習をするかどうか、という話だったのですが、僕は「疲れているときに練習をすると、必死に吹こうとして変な力が身体に入ってしまうことがあって、それが変な癖になることもあるから、なるべくやらないようにしている」という感じのことを言ったのですが、弦楽器の人は（もちろん個人差はありますよ！）、「疲れている時に練習をすると、

疲れて力が入らないから、いい身体状態で音を出すことができ、いい状態を探すことの手助けになる」ということでした。

これには目からウロコでした。

でも、金管楽器はやっぱりある程度のエネルギーが残っていないと息もしっかり吸えないので、やっぱり疲れているときには練習はやらないで休息を取ることが正解だとは思いますが、弦楽器やピアノを練習するときには、ある意味いい練習方法の一つになるかもしれませんね。

### [3] おすすめ動画

『Top of The World - Our mom's theme song by ABE Trio』

<https://www.youtube.com/watch?v=Gm9VWJymFls>

最近、新しい動画を観る時間が取れなくてネタが無くなってきています（笑）。  
そこで、今月は自分の動画を2つ紹介しますね。

まず1つ目は、今年の母の日に僕の姉弟3人のEuphonium Trioで演奏した「Top of the World」です。

なかなか実際に3人で演奏する機会は持てませんが、いつかまた実際に一緒に演奏したいと思っています。 ;)

『お母さん誕生日 』

<https://www.youtube.com/watch?v=rX8DPzCSdxo>

2つ目の動画は、先日東京へ行ったときに、弟と一緒に母親の誕生日のための動画を撮ったものです。

最初は「Happy Birthday」だけの予定だったのですが、やってみるとあまりにも短かったので、いろいろと探してみても、「浜辺の歌」も演奏しました。

アツ〜い体育館でのオーケストラのコンサートのあとだったのでヘトヘトな状態でしたが、がんばりました〜。 ;)

\*6ポジションで多く演奏しているのは、体力の低下に対応してです（ロータリーだとエネルギーが足りませんでした・・・）。普段はこんなに6ポジションは使わないと思います。 ;)

### [4] 演奏のヒント！

『音価は大切』

音価とは、音の長さのことです。

同じ4分音符でも、テンポが60のときと80のときでは違ってきますよね。

それら音価を、曲のイメージや雰囲気によって微妙に調整をしながら演奏をする、アンサンブルをするということが演奏をすることの大きな醍醐味でもあると思います。

これは、合奏のときだけ気をつければいい、その時やればできるものではないと思っています。

1人で練習をしているとき、エチュードなどを練習しているときにも必ず音価の扱いには気をつけてやっていかないと、すぐに対応できるようにはならないと思います。

たまに、フレーズの最後の音を常に長めに吹く人を見かけますが、それは間違っています。

そのあと何も音がない状態であれば、そういうふう演奏する場面はあると思いますが、自分の音がなくなったそのタイミングで他の人の音が出る場合は、その長めの余韻がその人の音や和音をジャマすることがあります（ジャマします）。

これは、やってはいけません。

必ず、自分の音だけでなく他の音や音楽の全体の流れなどを常に聴いておくべきです。

特に、専門で勉強している人は、俗に言う「オケスタ」、Orchestral Excerptsを吹くときには、必ずこれはきちんと守りましょう。安易に次の小節に入り込まないように気をつけて練習してってくださいね。

---

## 編集後記

今号は第101号！

新たな1歩を歩み進めることができました。

来月入院と手術をするのですが、それまでにYouTube用のエチュードの動画を撮りためておきたくて（普段からいくつかストックは作っているのですが）、着々と進めています。

もう1ヶ月吹かなくても大丈夫な状態にはなりました。

でも、まだまだやるべきものはあるので、これからも気を張ってどンドンとやり進めていこうと思っています。

今年の夏も暑いですねえ・・・。

僕の自宅の練習の部屋の暑さも、毎度のように強烈です。

シャワーを浴びる前にしか練習ができない状態ですが、大汗をかきながら練習をするのは中学生の頃を思い出すこともあって、初心に戻る感覚を覚えたりもします。

そう考えると、悪くはないですね。 :) ;)

---

阿部 竜之介(Pepe) オフィシャルウェブサイト

<http://www.pepeabe.com>

ご意見、感想、質問などはメールどうぞ！

info@pepeabe.com

---

©阿部竜之介 『Pepeの視点』

のバックナンバー、配信停止はこちら

<http://www.mag2.com/m/0001601194.html>